



出雲市【島根県】 歴史文化基本構想



■ 策定年月：平成29年1月 ■ 人口：175,220人 ■ 面積：624km²
■ 担当課：出雲市文化財課（平成30年3月現在）

神話のふるさと出雲市は、荒神谷遺跡、出雲大社や鱈淵寺などの古社寺、出雲神楽などの民俗芸能といった豊富な歴史文化遺産を有している。こうした文化遺産を適切に保存活用し継承していくためのマスタープランとして本構想を策定。策定にあたっては文化財基礎調査を実施し、歴史文化の特徴と価値、課題等を整理したうえで関連文化財群や保存活用区域を設定し、取組を方向付けている。

5 歴史文化を表す つのキーワード

古代出雲、出雲神話と出雲国風土記、地理的多様性、
地域と時代の繋がり、神々と仏への祈り

課題

- ・文化財の総合的、持続的調査と保存活用の検討
- ・市民等への意識啓発と国内外への情報発信・誘客
- ・文化財を守り活かす担い手や団体等の確保・育成
- ・関連文化財群と歴史文化保存活用区域の設定

保存活用方針

- ・市民が歴史文化に地域の価値を再発見し大切に
- ・文化財を守り生かす活動や交流のある地域をつくる
- ・関連文化財を繋ぎ歴史文化の価値や魅力を高める
- ・行政分野の連携および協働のまちづくりを進める

保存活用のための取り組み

関連文化財群・歴史文化保存 活用区域の取組の設定

保存活用方針に基づき、関連文化財群11テーマと歴史文化保存活用区域9テーマについて、テーマごとに個別の取組と関連する取組を、ソフト事業とハード整備事業に分けて設定。取組には、情報発信、調査研究、保存修理、ルートづくりや看板整備、イベント開催などを盛り込んでいる。

文化財の保存活用、整備の具体化 プログラムの設定

次の大項目ごとに抽出した取組項目について、実施主体と実施時期を設定し、取組の具体化に向け道筋をつけている。

1. 関連文化財群を巡るルート設定とサイン整備
2. 市民参加による文化財の保存と活用
3. 関連文化財群ごとの個別計画

(例)

内 容	主体	H29	H30	H31	中期	長期
A. ルートの設定と課題・問題点の抽出	行政					
A. 個別の整備計画作成	行政 地域					
A. 個別のルート整備	行政 地域					

文化財の保存活用を推進する ための体制整備

1. 文化財の継続的な調査・研究体制の充実
2. 市民参加と協働の文化財の保存・活用、管理運営の体制づくり
3. 文化財に関わる情報の把握と一元管理の体制
4. 基本構想の推進と庁内連携体制の充実・強化
5. 関係機関・自治体との連携



啓発・周知と参加、連携・協働 による保存活用の取組展開

1. 文化財に関する啓発と学習機会の確保
2. ICTを活用した歴史文化等の情報発信
3. 保存活用に関わる団体や担い手・支援者育成
4. 関連文化財群としての文化財保存活用促進
5. 保存活用区域における文化財保存活用促進
6. 歴史文化を生かした観光振興・シティセールス
7. 文化財の保存活用とまちづくり



